



1 辺の長さが 1 の正三角形を底面とし高さが 2 の三角柱を考える。この三角柱を平面で切り、その断面が 3 辺とも三角柱の側面上にある直角三角形であるようにする。そのような直角三角形の面積がとりうる値の範囲を求めよ。



正三角柱の各頂点を右図のように定める。

三角柱を条件を満たすように切ったとき、

平面と辺 AD, BE, CF との交点をそれぞれ P, Q, R とする。

正三角柱であるから、 $\angle PQR = 90^\circ$ としても一般性を失わない。

このとき、 $AP = x$, $BQ = y$, $CR = z$ とし、

$$\begin{cases} y = y - x \\ v = z - y \end{cases}$$

とおくと、 $|u| \leq 2$, $|v| \leq 2$ であり

$$\begin{cases} PQ^2 = 1 + u^2 \dots \\ QR^2 = 1 + v^2 \dots \\ RP^2 = 1 + (u + v)^2 \dots \end{cases}$$

$RP^2 = PQ^2 + QR^2$ より $1 + (u + v)^2 = (1 + u^2) + (1 + v^2)$ から $2uv = 1 \dots$

また、 $|u + v| = |z - x| \leq 2$ であるから、

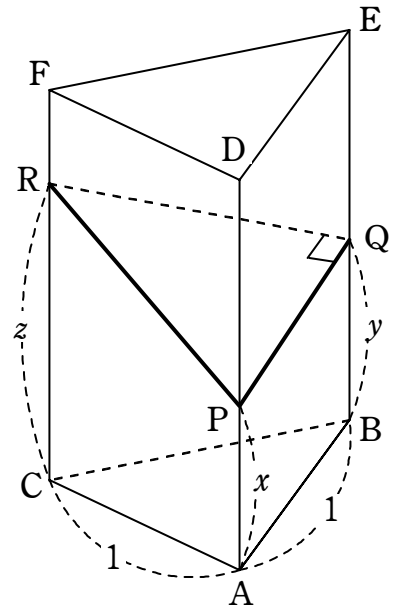
$$\text{より } \left| u + \frac{1}{2u} \right| \leq 2 \quad 2|u|^2 - 4|u| + 1 \geq 0$$

$$\begin{aligned} \frac{2 - \sqrt{2}}{2} \leq |u| \leq \frac{2 + \sqrt{2}}{2} \\ \frac{3 - 2\sqrt{2}}{2} \leq u^2 \leq \frac{3 + 2\sqrt{2}}{2} \end{aligned}$$

PQR の面積を S とすると

$$S^2 = \frac{1}{4} PQ^2 \cdot QR^2$$

$$= \frac{1}{4} (1 + u^2) \left(1 + \frac{1}{4u^2} \right)$$



ここで, $X = u^2$ とおき, $f(X) = (1+X)\left(1+\frac{1}{4X}\right)$ とすると

$f'(X) = 1 - \frac{1}{4X^2}$ より $f(X)$ の増減は下表に従う。

X	$\frac{3-2\sqrt{2}}{2}$...	$\frac{1}{2}$...	$\frac{3+2\sqrt{2}}{2}$
$f'(X)$		-	0	+	
$f(X)$	$\frac{17}{4}$	↘	$\frac{9}{4}$	↗	$\frac{17}{4}$

したがって $\frac{1}{4} \cdot \frac{9}{4} \leq S^2 \leq \frac{1}{4} \cdot \frac{17}{4}$ より $\frac{3}{4} \leq S \leq \frac{\sqrt{17}}{4}$